

【怪談レストラン 死神レストラン】

作:松谷 みよ子 (童心社)

この本はたくさんのこわい話が書いてあり読みごたえがあります。特に「とりもどした魂」という話は沖なわの話で、死神にとられてしまった魂を死神をだましてとりかえすという話でとてもおもしろいです。他にもたくさんシリーズがあるのでぜひ読んでください。



井上小5年松組 近藤 良樹さんのコメント

【ぼくの一輪車は雲の上】

作:山口 理(文研出版)

健太は得意なものがないと自分の中で思っていた。けれど低学年の時にやっていた、一輪車があった。そして健太は4年生だからクラブがあって、1輪車クラブに入った。そして健太は富士山の上で、一輪車をやることをけつ意した。さて、健太は富士山の上で一輪車をこげるのでしょうか。ぜひお読み下さい。



小山小5年西組 山崎そよかさんのコメント

【ブラック・ブレット 神を目指した者たち】

作:神崎 紫電(アスキー・メディアワークス電撃文庫)

私は、この本を読んで命の尊いな〜とか平和のために戦うのはかっこいいなと思いました。蓮太郎が死にそうだったのに自分の気持ちのおかげでいきかえることができて本当に良かったなと思いました。ラストがとっても感動するのでぜひ読んで下さい。



小山小5年西組 桜庭 爽舞さんのコメント

【ハムスターの研究レポート 7】

作:大雪 師走(白泉社)

ハムスターがちょっとおばかで、いいかんじのキャラでとってもおもしろい。おっちょこちょいでおもしろい!! 口にひまわりの たねをあつめている所がかわいい。だっそうする所がおっちょこちょいでかわいい。



【5分後に意外な結末】

作:鈴木 昌子(学研プラス)

ほんとうに短い短編しょうせつで1つ1つが 5 分でよめるようになっていてさいごがかならずいがいなけつまつでおわっていてすごくおもしろいです。



井上小5年松組 小田切春菜さんのコメント

【黒魔女の騎士ギューバッド part3 どんなことでも、百発百中!】

作:石崎 洋司(講談社)

男の子みたいなギューバッドと気弱なメリュジーヌがぼうけんに行きます。黒まどうしにゆうかいされて、悪りょうの国に行ってしまいます。2人は、火の国に帰ることができるのか・・・ハラハラドキドキするお話しです。



小山小5年西組 西澤 姫奈さんのコメント

【呪う本】

作:緑川 聖司(ポプラポケット文庫)

この本は、主人公が呪う本を見つけて読み、その本の主人公と自分を てらし合わせて、現実に実際に起きてしまいそうと、その本を 読んでからストーリーが始まるので、とても面白いです。呪 う本の中の呪う本も面白いので、皆にも読んでみてほしいで す。



井上小5年松組 矢沢 岳也さんのコメント

【平安時代のサバイバル】

作:チーム・ガリレオ(朝日新聞出版)

歴史上の人物が分かったり、笑ったりと、一石二鳥です。ときには、 しんけんで、ときにはアホらしいところがまたいいところです。 なので、一度手にとってみませんか?